

アーティストと社会をつなぐ 広場ラボ

アートで つながる

“ワークショップ”という言葉を聞くと初めに思い浮かぶのは子どもとのワークショップ、という方も多いと思います。では今、子どもたちはどのような状況にあるのでしょうか？

子どもたちを取り巻く環境は、少子化やコロナ禍とデジタル化など社会の変化や、教育制度改革・学校現場での働き方改革や放課後クラブ・部活動の地域移行など急激に変わってきています。

今回の広場ラボでは子どもたちと今何ができるかを改めて考え直してみたいと思います。そのためにまず現場で活躍している先生や学校でのワークショップのコーディネーターから話を伺い、教育現場の制度改革の最新情報を学ぶことで子どもたちを取り巻く状況をリサーチします。その上で、ダンス・演劇・音楽などのパフォーマンスアーツの視点から何ができるか考え、グループに分かれてワークショップのアイデア試してみます。

子どもたちがアートでつながるスペース作りを一緒に考えてみませんか。

スペース作り

～小中学校の子どもと一緒にできること～

希望者のみ

2023年
3月19日(日)
3月20日(月)
3月21日(火・祝)

2023年
4月29日(土・祝)
ワークショップ実践あり

【会 場】愛知県芸術文化センター 内

【講 師】吉野さつき、梶田美香、特別ゲスト

【参加費】3,000円(3日間)

【対 象】◎俳優・ダンサー・音楽家など、舞台芸術のアーティストとして活動している方 ◎舞台芸術・福祉・教育などの現場で活動している方 ◎子どもや親子でのワークショップに興味のある方

主催：愛知県芸術劇場

主 な 内 容	3/19(日) アートスペースC 10:00~18:00	内容 ○アイスブレイク ○ゲストトーク ○ワークショップ案を考える
	3/20(月) 会議室またはオンライン 15:00~19:00	内容 ○グループワーク
	3/21(火・祝) 大リハーサル室 10:00~19:00	内容 ○実践とフィードバック ○振り返り、交流
希望者のみ 2023年4月29日 愛知県芸術劇場オープンハウスで上記内容を踏まえたワークショップ実践(4月中に複数回ミーティング・4月28日リハーサルあり。詳細はウェブサイトをご確認ください)		
対 象	俳優・ダンサー・音楽家など、舞台芸術のアーティストとして活動している方 舞台芸術・福祉・教育などの現場で活動している方 子どもや親子とのワークショップに興味のある方	
定 員	10名程度	
参加費	3,000円(3日間)	
お 申 込 方 法	メール(ws22@aaf.or.jp)にて件名に「広場ラボ」、本文に下記項目を記載のうえ、お申込みください。 ①名前(ふりがな) ②年齢 ③職業 ④連絡先(メールアドレス、電話番号) ⑤舞台芸術の経験、最近の活動、今回の参加動機(500字以内で) ※応募者多数の場合、選考を行い、3月14日(火)までにお伝えします。 ※お預かりした個人情報は、愛知県芸術劇場[(公財)愛知県文化振興事業団]にて厳重に管理し、本事業を運営するために使用し、それ以外に使用しません。	

講 師

吉野 さつき よしの さつき

ワークショップコーディネーター
愛知大学文学部教授

英国シティ大学大学院でアーツ・マネジメントを学ぶ。公共ホール勤務、英国での研修(文化庁派遣芸術家在外研修員)後、コーディネーターとして、教育、福祉などの現場でアーティストによるワークショップを数多く企画。アウトリーチ事業やコミュニティアーツプログラム、ワークショップ等の企画運営を担う人材育成にも各地で携わる。2017年度より厚生労働省の障害者芸術文化活動普及支援事業評価委員。異ジャンルコラボバンドの「門限ズ」では、めいとして活躍中。



©杉本文

梶田 美香 かじた みか

名古屋芸術大学教授、
名古屋大学・南山大学非常勤講師
博士(人間文化)

名古屋市生まれ。音楽大学を卒業後、愛知県を中心に演奏活動を展開。通常のコンサートと並行して、子ども向け企画やワークショップなども行う。2002年に玉川大学教育学部に編入し教育学を学んだ後、2005年~10年まで名古屋市立大学大学院で学ぶ。学校音楽教育研究を経て、アウトリーチ研究に没入。現在は、アートプロジェクトや劇場に関する調査研究、アーティストのためのマネジメント講座での講師、エデュケーションプログラムの企画制作などが多い。また文化行政の委員も歴任。



特別ゲスト

実際に県内の教育現場で活躍しているワークショップコーディネーター、小学校教員も登場予定!

『広場ラボ』とは?

2018年度からスタートした、舞台芸術をより多くの人に“開いていく”担い手を養成するための理論と実践を通して学ぶ実験(ラボ)の広場です。



どのような人材を養成するの?

*演劇・ダンス・音楽などの舞台芸術のワークショップをおこなうファシリテーター
*舞台芸術と福祉・教育などの地域の現場を結びつけるコーディネーター
将来的に劇場とともに舞台芸術ワークショップのプログラムを開発し、様々な現場で実践していくことを目指します。



主催・お問合せ:愛知県芸術劇場 TEL:052-211-7333 メール:ws22@aaf.or.jp ※ご来場前にご確認ください
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp> (新型コロナウイルス感染症対策)

